

■「マイアミフェスタ」を振り返り、今後の検討課題などについて話し合いました



第8回マイアミ通りまちづくり協議会

- 日時 2024年12月10日（火） 18:00～19:40
- 場所 トマルビル
- プログラム
 1. **マイアミフェスタの振り返り**
 2. **「鹿児島市マイアミ通り利活用基本計画」（案）の共有**
 3. アンケート記入

第8回協議会では、11月24日（日）に開催した「マイアミフェスタ」の振り返りとして、関係者アンケートの結果を共有した後、グループごとに話し合いを行いました。

また、協議会での検討内容をもとに市とURが作成している、「鹿児島市マイアミ通り利活用基本計画」（案）を共有し、利活用に向けたロードマップや、コンセプト、イメージパースなどについて確認しました。

事前回収した関係者アンケートの主な意見

■良かったこと

- ・多様な主体が協力したことにより、**地域交流や新たなつながり**が生まれる機会になった
- ・アート、飲食、物販、体験などの多様な企画により、**多世代の滞留**が生まれ、**ふだんとは異なる風景を実現**できた
- ・沿道や周辺のお店や人を知ってもらい、マイアミ通りを歩いて楽しむきっかけを作れた

■良くなかったこと（改善点）

- ・出店・企画が広範囲に分散立地していたため、**一体感に欠けた**
- ・看板などの設置や、イベントコンセプトの打ち出しが必要だった
- ・企画・準備段階での**苦勞**があった
- ・予算を確保できれば、もっと充実したイベントにできる

■今後についての自由意見

- ・立ち寄りたくなる場となるよう、ハード・ソフト両面での魅力向上を進めていけると良い
- ・まちづくり協議会の発展、**体制づくり**が必要
- ・マイアミフェスタの継続開催を希望

12/10話し合いの主な意見

ミュージアム

- ・今後の継続のためにはより一層、役割分担が必要
- ・鹿児島大学製作の木の「ハコ」について、【触れる】・【座る】という使い方も意図して各地に設置したものの、結局【見られる】のがメインとなってしまった
- ・子どもだけでなく大人も参加しやすいような声掛けの工夫や、音楽を流しても良かった

出店

- ・昨年同様、オーガニックフェスタと同日開催にしたが、駐車場ルールや歩行者動線が変更になったためか、マイアミ通りの歩行者通行量は昨年よりも少なく感じた
- ・会場の一体感を出すための対応策として、**出店数を増やすか、出店エリアを絞るか、いずれかを次回検討するべき**

広報

- ・今回の開催を機に開設したInstagramを日常的に地域の**情報発信ツールとして活用**すれば認知度向上につながるのでは
- ・のぼりや看板を設置する場合は、保管場所の確保も必要
- ・オーガニックフェスタなど同日開催にするか、周辺イベントの無い日にするか、**今後の開催時期の方針を検討することが必要**

利活用の本格化をめざし、地元主体の体制づくりや活動資金の確保などについて、検討を開始します。

■参加者の感想・意見 —当日のアンケートより—

≫基本計画（案）・今後の協議会について

どこの都市もやっていないような
挑戦を期待

花、緑あふれ、アートなどがある
ステキなまちづくりを！

イメージを分かりやすく理解できた

組織運営について色々学びたい

（計画の実現には）
協議会メンバーが
同じ方向を向いて取り組む必要がある

≫R7年度以降のマイアミフェスタについて

地域の活動について
可能な限り貢献していきたい

継続開催に向けて
多様な方々に協力、参加を呼びかけていきたい

認知度アップを目指すなら、来場の主目的となる目玉企画が必要

協議会は今年も継続的に開催する予定です。ご参加を希望される方は事務局までご連絡ください。